

案件化調査

カンボジア 竹加工製品を活用した農村振興 案件化調査

企業・サイト概要

- 提案企業：東亜機工株式会社
- 提案企業所在地：香川県三豊市
- サイト・C/P機関：カンボジア・クラチエ、竹組合（農業省普及局、大学等も可能性あり、調査中）

カンボジア国の開発課題

- 国民の78%が農村居住、40%が貧困。
- 地雷の除去が進んでいない。農業生産性が低い。
- 地域資源を生かした新たな産業振興が必要。
- 竹資源が80万ヘクタール存在し、竹資源を生かした地域振興のポテンシャルがある。

中小企業の技術・製品

- 竹綿の生産技術（特許技術）。
- 竹を加工し製品化する一連のプロセス（チップ、粉、綿、シートなど）。
- 竹加工品を農業資材として活用し、農業振興を図る。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

- 「竹加工事業による農村振興（竹資源管理、生計向上）」（草の根技術協力事業：2～3年間）。
- 「竹加工機材実証事業」（民間提案型実証・普及事業：2年間）。
- 効果：竹加工の高度化及び竹利用農業資器材製造を通じて、雇用促進、農業資材を用いた農業振興が出来る。

日本の中小企業のビジネス展開

- カンボジアの豊富な竹資源を利用し竹綿を製造し日本へ輸出。
- 香川県の竹関係会社が将来的には現地に進出。竹綿の抗菌、消臭作用は国内市場も注目。

